

公益社団法人 私立大学情報教育協会

数学・物理学・化学・生物学・機械工学・経営工学 建築学・ 電気通信工学・土木工学・被服学・美術デザイン学グループ 分野連携アクティブ・ラーニング対話集会 開催要項

オンライン開催

1. 開催趣旨

変動が激しく不確実で、予測できない複雑な問題を抱える現代社会では、これまでの常識が通用しなくなるとも言われており、学生には新しい物事や変化そのものに適応する能力が求められています。

それには、教育のDX化を後戻りさせない中で、学生一人ひとりの能力を伸長する個別最適な授業と、対面授業と遠隔授業を効果的に組み合わせた問題発見・課題解決型教育(PBL)の推進普及が急がれます。

そこで本協会では、大学教員を中心とした分野連携によるアクティブ・ラーニングの対話集会を通じて、昨年度議論したテーマ(「学修者本位の授業実現」、「問題発見・課題解決型(PBL)授業の理解促進と推進・普及」、「教員の意識啓発の促進」、「生成 AI の取扱い」)を踏まえて、ICT(情報通信技術)や生成 AI などを活用した学びの質向上に向け、参加教員によるグループ討議を通じて意見交流を行い、問題意識の定着と改善策又は解決策を整理して、各大学における学びの質的転換に資することを目指しております。

2. プログラム

(1) 開催趣旨の説明

(2) 話題提供：意見交流のテーマに関連する事例の紹介(但し、「教員の意識啓発の促進」を除く)

※ LMS で時間外学習の機会が確実に増えた取組み

関西大学教育推進部教授 教育開発支援センター長 岩崎 千晶 氏

※ LMS を活用した反転学修：学修時間向上の戦略と評価

東京情報デザイン専門職大学 情報デザイン学部教授 寺田 貢 氏

※ 地域課題解決型 AI 教育プログラムにおける産学連携 PBL の効果

久留米工業大学 AI 応用研究所所長 教授 小田 まり子 氏

※ 生成 AI の利用を前提としたレポート課題についての提案

東北学院大学情報学部教授 松本 章代 氏

(3) 意見交流 (グループ別討議の後、全体討議を行います)

① 学修者本位の授業実現

* 「学修者本位の授業を効果的に実現するにはどうすればいいのか」、LMS 等で理解度・成長度を把握して個別に学修指導する最適化の取組みについて、課題を整理して改善策、解決策の方向性を見出します。また、反転授業の取組みについて、課題を整理し、改善策又は解決策を例示します。

② 問題発見・課題解決型(PBL)授業の理解促進と推進・普及

* 「問題発見・課題解決型 PBL 授業の重要性を共有し、推進・普及していくにはどうしたらいいのか」、課題を整理し、改善策又は解決策の方向性を見出します。

③ 教員の意識啓発の促進

* 上記①、②の授業改善を組織的に進める意識啓発の対策として、学長・学部長によるガバナンスの下で教員全員が参加する FD の仕組みを構想します。また、多くの教員に関心を誘発する方法として、FD に学生が参加する仕組みの課題と期待される効果を整理します。

④ 生成 AI(ChatGPT など)の取扱い

* 学生が社会で生成 AI を使いこなすことができるよう、大学としての課題と考えられる方策を整理します。また、生成 AI 使用を前提とした学修評価の課題と考えられる方策を整理します。

(4) 総括

実現可能性の観点から 4 テーマの改善策又は解決策を整理し、提示します。その上で学びの質的転換に挑む覚悟などを共有します。

3. **参加対象者**：私立の大学・短期大学教員

4. **開催日時**：令和6年12月21日(土) PM1:00~4:30

5. **会場**：オンライン(Zoom使用)による開催とします。なお、申込者には、対話集会視聴方法等について、申込書に記入いただいたアドレスに12月19日(木)にメールでお知らせします。

6. **定員**：50名(先着順で受け付けます)

7. **参加費**：無料

8. **資料の配信**
話題提供の「発表資料」は、12月21日の午後0時30分に以下のページに掲載します。
<https://www.juce.jp/senmon/active/>
申込者は、受付後お知らせする「参加IDとパスワード」を入力することでご覧になれます。

9. **参加申込**
別紙申込書に必要事項を記入の上、メール添付又はFAXにて**令和6年12月14日(土)まで**に申し込み下さい。なお、申込締め切り後でも受け付けることがありますので、事務局にお問い合わせ下さい。
メール送信先：info@juce.jp FAX送信先：03-3261-5473 TEL：03-3261-2798

10. **その他**
12月21日(土)終了後、参加者には12月24日(火)、25日(水)の2日間、対話集会の開始から終了までの録画を閲覧できるようにします。また、意見交流による課題等の整理は、後日改めて文章で本協会のWebサイトに掲載する予定にしています。

公益社団法人 私立大学情報教育協会

数学、物理学、化学、生物学、機械工学、建築学、経営工学、電気通信工学、
土木工学、被服学、美術・デザイン学グループ
分野連携アクティブ・ラーニング対話集会

参加申込書

開催日時：令和6年12月21日(土) PM1:00~4:30 オンライン(Zoom)開催

※ 必要事項をご記入の上、メール(info@juce.jp)添付 または FAX(03-3261-5473)にてお申し込みください。

- ・記入いただいた個人情報は、本協会の事務連絡及び委員会活動の案内に限定して利用させていただきます。
・データベース管理作業を外部委託する場合は、目的外の利用や情報の流出がないよう、十分留意します。

『参加者ご記入欄』

※ Zoom視聴のURL等の連絡はメールにて行いますので、をできるだけ詳しくご記入下さい。後日、テレビ会議室専用のURLのご案内や今後の活動の案内をさせていただきます。

ふりがな ()

氏名： _____ 大学名： _____

所属・役職： _____ 担当学問分野： _____

E-Mail : _____

意見交流におけるグループ編成の参考にさせていただきますので、下記について該当する箇所があれば□に✓(チェック)をつけてください。

- LMS等による個別学修指導を行っている。
 反転授業を導入している。
 問題発見・課題解決型(PBL)授業を実施している。
 授業で生成AIを体験させている。